

第7期四谷地区協議会会議録

| | | | |
|------|------------------------------------|-----|------------|
| 分科会名 | 第1分科会 | 開催回 | 平成29年度 第2回 |
| 開催日 | 平成29年6月14日(水) 18:30~20:00 | | |
| 出席者 | 委員 6名 | その他 | 特別出張所職員1名 |
| 議題 | 1 リーダー不在時の会議開催について 2 テーマ別活動について | | |

1 リーダー不在時の会議開催について

- ・今後リーダーが不在の場合、会議の日程は変更せず、リーダーに委任された委員が司会進行を行うこととする。

2 テーマ別活動について

(1) 四谷のお宝さがし

- ・第一回実行委員会にて今年度予算を確定した。
- ・一般のお宝の公募は積極的には行わないが、発表会は開催する。
- ・これまでのお宝の中から再度紹介したいものを委員が選び、出品者に詳しい話を聞く。

(2) 観光まちづくり

- ・5月20日に甲州街道まち歩きを行った。四谷見附から荒木町を通り新宿歴史博物館を訪問した。

(3) 四谷駅前まちづくりについて

- ・四谷一丁目の地区計画の条件が北と南で統一されることとなった。
(具体的には、ネオンサインの規制、敷地の細分割不可、しんみち通りの再建時セットバックに伴う容積率の変更、電柱の地中化など)

(4) 国立競技場周辺について

- ・まちづくりに関われる部分を注視していく。

(5) 地域を識る勉強会について

- ・次回会議にて詳細を話し合うこととする。
- ・11月頃の開催を目標にしてはどうか。

(6) 地域防災について(主な意見)

- ・第一回四谷地区地域防災協議会にて配布された報告書の中から、四谷地域の記述部分を抜粋して配布した。

- 訓練参加者以外にどのように活動内容を周知していくのか。
- チラシを配布、掲示しても訓練への参加者がなかなか増えない。
- ポンプを使った消火活動も、訓練に参加したことがない人には難しい。
- 訓練への参加者を増やす【広報活動】も、防災の要素である。
- 訓練では、体験だけではなく【協力体制を作ること】が大切である。
- 訓練に参加すれば、防災倉庫に何が収納されているかを知ることができる。
- 地域のどこが危ないのかがわかる防災マップができるといいのではないか。
- 避難所開設キットについても、知っている人はごく一部にすぎない。
- 少なくとも避難所がどこにあるのか、ということに興味を持ってほしい。
- 被災した時にはまずスマホ、ネットを見る人が多いのではないか。
- 日頃通る道にある掲示板に、避難所の場所を掲示してはどうか。
- 掲示板には多数のチラシが貼ってあるため、掲示板の柱などに避難所の場所がわかるステッカーを貼ってはどうか。
- 掲示板の下のスペース（掲示物の枠外）にアルミプレートを付けて、避難所がわかるステッカーを貼ってはどうか。
- 掲示板から一番近い避難所がわかるようにする。
- 掲示板の場所を周知するため、掲示板の地図を作ってはどうか。
- 掲示板に貼る避難所のステッカーについての案をまとめて、危機管理課に提案してはどうか。
- 被災した方の体験談を聞いてみたい。地理的条件が四谷と似ている地域の方が話がよい。
- 勉強会に参加することで知識を蓄積し、被災した時に冷静な対応ができるとうよい。
- 今回配布された資料を読んだ上で、よい案があれば次回以降の分科会で提案してほしい。

| | |
|----------|---|
| 次回 日程 | <p>【第1分科会】 平成29年7月19日（水）18時30分～ 四谷特別出張所会議室</p> <p>【お宝さがし実行委員会】 平成29年7月 4日（火）18時30分～ 四谷特別出張所会議室</p> <p>【観光まちづくり実行委員会】 平成29年7月 7日（金）14時～ 四谷特別出張所会議室</p> |
|----------|---|